

# 保健事業に係る計画策定について

(特定健康診査等実施計画およびデータヘルス計画)

# 1. 特定健康診査等実施計画について

## (1) 計画の概要

- 生活習慣病のうち、特に糖尿病、高血圧、脂質異常症等の発症や重症化予防を目的として、内臓脂肪症候群(メタボリックシンドローム)に着目して実施する特定健診等について、その具体的な実施方法やその成果に関する具体的な目標等について定める計画。  
【高齢者の医療の確保に関する法律第19条】
- 現行の第2期計画は平成25年度から平成29年度までの5年間。第3期計画は平成30年度から平成35年度までの6年間。

## (2) 現状と課題

- 第2期計画では、平成29年度には実施率を60%に目標値を設定しているが、目標値をクリアするのは難しい状況である。
- 特定健康診査の受診率は近年横ばいで、特に40歳から64歳の受診率は20%で推移しており、この層の受診率アップが課題である。
- 特定保健指導の実施率は目標値を大きく下回っており、実施率アップの対策が必要である。

## (3) 目標と実績

年度		H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
特定健康診査等実施計画		第1期					第2期				
特定健康診査	目標値	30.0%	40.0%	50.0%	60.0%	65.0%	40.0%	45.0%	50.0%	55.0%	60.0%
	実績値	39.5%	36.7%	35.0%	34.2%	35.8%	37.2%	38.0%	36.7%	—	—
	内訳	40歳～64歳	27.2%	23.4%	22.6%	22.2%	23.2%	23.4%	24.0%	22.9%	—
特定保健指導	目標値	20.0%	20.0%	30.0%	40.0%	45.0%	20.0%	30.0%	40.0%	50.0%	60.0%
	実績値	4.1%	13.2%	9.4%	9.7%	12.9%	9.0%	10.1%	15.3%	—	—

## (4) 計画改定のポイント

- 第2期特定健康診査等実施計画の課題整理を行い、計画を策定する。
- 国の特定健診等の実施の見直し(健診項目や特定保健指導の見直しなど)や「特定健康診査等基本指針」の改定を踏まえて、計画を策定する。

## (5) 特定健診等実施計画策定委員会の設置

- 草津市附属機関設置条例および草津市付属機関運営規則により、草津市国民健康保険特定健康診査等実施計画策定委員会を設置する。
- 委員は ①学識経験者 ②草津市国民健康保険運営協議会会員 ③その他市長が必要と認めるもので組織する。

## 2. 保健事業実施計画(データヘルス計画)について

### (1) 計画の概要

- 健康・医療情報を活用してPDCAサイクルに沿った効果的かつ効率的な保健事業の実施計画(以下データヘルス計画)。  
【国民健康保険法第82条第4項、国民健康保険法に基づく保健事業の実施等に関する指針(平成16年厚生労働省告示第307号)】
- 現行の第1期計画は平成28年度から平成29年度までの2年間。第2期計画は平成30年度から平成35年度までの6年間。

### (2) 現状と課題

- 現在、平成28年度実績の分析中で、8月頃までに課題整理し、国保連合会保健事業支援・評価委員会の評価を受ける予定です。

### (3) 計画改定のポイント

- 第1期データヘルス計画の課題整理を行い、計画を策定する。
- 国保の医療・健診情報に加え、被用者保険の医療・健診情報について分析を行い、地域の特性に応じた健康づくりを推進する。
- 滋賀県が策定する「滋賀県国民健康保険保健事業実施計画(県版データヘルス計画)」の共通目標(※)との整合性を図る。

※共通目標(滋賀県国民健康保険等運営方針案より抜粋)

目標項目	目標値(平成35年度)
特定健診受診率	60%
特定保健指導実施(終了)率	60%
メタボリックシンドローム該当者および予備群該当者の減少率(平成20年度比)	25%
受診勧奨判定値以上の者の医療機関受診率	60%
受診勧奨判定値以上の者のうち、別に定めるハイリスク者の医療機関受診率	80%

### (4) 国保連合会保健事業支援・評価委員会

- 滋賀県国民健康保険団体連合会が実施する保健事業支援・評価委員会で医師、保健師、管理栄養士等の有識者に助言いただき、計画策定の支援をいただく。

### 3. 計画策定の手法について

- 医療費・健診情報分析は外部委託する。
- 国保運営協議会・特定健診等実施計画策定委員会等での意見を受けて、計画を策定する。
- 特定健康診査等実施計画およびデータヘルス計画には医療費や健診情報の分析など共通事項が多いため、計画書は一体型の計画書とする。
- 一体型の計画書の他に、概要版を作成する。

### 4. スケジュールについて

年度・月	H29												H30	
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
①医療・健診情報の分析 ・健康課題の把握など														
②計画書の策定														
③関係課協議 ・調整会議、意見交換など														
④保健事業支援・評価委員会の策定支援														
⑤特定健診等実施計画策定委員会の審議														
⑥国保運営協議会への報告														
⑦パブリックコメント														
⑧計画書の公表														
⑨事業開始														

# 草津市国民健康保険保健事業に係る計画(案)概要

## 【全体構成イメージ】

### 計画の基本的事項

- ・計画策定の背景 ……計画策定までの経過等
- ・計画の考え方と位置づけ ……健康くさつ21、糖尿病ガイドライン、健幸都市基本計画との整合性
- ・計画期間 ……平成30年度～平成35年度

### 現状と課題

- ・本市の現状と地域の特性 ……詳細は別添「データ分析」のとおり
- ・医療・健診等のデータ分析 ……詳細は別添「データ分析」のとおり
- ・健康課題の抽出と対策の方向性 ……詳細は別添「データ分析」のとおり

### 基本的な考え方

- ・基本方針 ……目指すべき保健事業の方向性
- ・計画の目標 ……達成しようとする目標値の設定

### 計画の内容

- ・特定健診等実施計画
- ・データヘルス計画
- …特定健診の受診率向上対策、特定保健指導の実施方法等
- …健康課題に対応した重点的な保健事業の取り組み

### 計画の推進

- ・計画の公表、周知方法
- ・計画の進捗管理・評価
- ・個人情報、データの保護・管理
- …公表、周知方法
- …進捗管理、状況報告、評価の視点、方法
- …保護、管理、保管期間



## 【データ分析】

### 本市の現状と地域の特性

- ・人口 ……推移(過年度・将来)、高齢化率、構成、地域別
- ・平均、健康寿命 ……平均寿命と健康寿命
- ・死亡原因 ……主要死因別死亡率
- ・生活習慣 ……生活状況、野菜摂取量、運動状況
- ・医療介護の概況 ……医療介護環境(病院、診療所、介護施設、介護事業者)
- ・地域資源 ……まちづくり協議会、町内会、民生委員、健康推進員、NPO
- ・学術研究施設 ……大学・研究機関

### 医療データ(全体・地域別)

- ・国民健康保険 ……被保険者数、医療費分析(疾病別、年齢別)
- ・介護保険 ……介護認定状況、原因疾患、医療費

### 健診データ(全体・地域別)

- ・特定健康診査 ……意義、受診率、未受診理由、受診結果・分析
- ・特定保健指導 ……意義、実施率、未参加理由、指導結果・分析

### 参考データ(医療・健診)

- ・他保険者(協会けんぽ等) ……被保険者数、医療費分析(疾病別、年齢別)、健診結果等
- ・生活保護 ……受給者数、受給原因、医療費(※疾病別の分析は困難)

### 健康課題の抽出と対策の方向性

- ① データ分析に基づく健康課題の抽出
- ② 健康課題に対して有効な対策の方向性の提示